

○ 重伝建選定祝賀行事 終了する

①大晦日 軒先に有松提灯の点灯と提灯行列の実施

1月19日「晩秋の有松を楽しむ会」「有松コミセンまつり」に併せて実施予定でしたが、雨のため12月31日に延期・実施されました。

大晦日の夜、町屋の軒先に吊るされた有松提灯でほかに照らされた有松東海道を、絞会館から祇園寺まで提灯行列を行い、重伝建選定を祝いました。

参加者は、深夜にもかかわらず約150名で、祇園寺で提灯を返納しました。その後、初詣でのため天満社に登った人もおられました。



軒先に掲げられた有松提灯

②会報「有松」重伝建選定記念特別号の発行

重伝建選定祝賀事業を終えた時点で、重伝建選定に至るまでの道のり、選定された町並み、祝賀事業、今後のまちづくりの展望などを主眼に、重伝建選定記念特別号が提灯行列の記載がなく発行されましたが、新たに提灯行列と実行委員長のお礼の言葉を入れた、差し込み版が作られ、有松学区内全戸に配布されました。

なお、有松まちづくりの会の皆様には、差し込み版をこのかわら版に同封しますので、先月配布の特別号と併せてご覧ください。

以上をもちまして祝賀事業は全て終了し、祝賀行事実行委員会は解散しました。



深夜の提灯行列

○ 有松まちづくりの会

①「第40回記念大会 全国町並みゼミ名古屋有松大会」第4回準備会 開催（1月17日）

- ・同大会実行委員会の立ち上げは、2月13日とする。
- ・大会テーマ（案）：「町並みはわたしのもの」～みんなのものから40年～
- ・プログラム（案）

1月17日（金）：開会式、基調演説、ブロック別会議、歓迎交流会（名古屋国際会議場）

1月18日（土）：

午前：町並み見学会

午後：6分科会（絞会館、三番蔵、山車会館、桶狭間、文化のみち、揚輝荘）

1月19日（日）：分科会報告、記念行事、閉会式（名古屋市青少年文化センター）

②「福よせ雛 有松さんぼ道」の開催（2月25日～3月26日）

絞会館と山車会館をメイン会場とし、有松東海道の家々や新設の両観光案内処を会場とし、「福よせ雛」が飾られます。町屋での展示方法は、昨年格子に紐による吊り下げ方式に加え、座板やバスケットに乗せる方式や暖簾に取り付ける方式で準備しています。

①有松・桶狭間観光案内処がオープン（1月15日）

旧山田薬局と服部良也邸が観光案内処として開設され、その案内処のオープニング記念式典が絞会館で開催されました。

主催者を代表して、河村市長が『有松・桶狭間には本物の4つの宝がある。名古屋城築城の時に生まれた絞り、重伝建の町並み、名古屋最古の山車（布袋車）、信長の人生大逆転の桶狭間の戦いがあり、本物を中心に盛り上げてほしい。』と話されました。

名古屋市の有松・桶狭間観光情報発信事業の地元受入団体の有松桶狭間観光振興協議会の梶野幸男会長は『観光案内処が出来た今年を観光元年とし、本物を全国に発信し、有松桶狭間を盛り上げていきます。』と決意を述べられました。

その後、市長はじめ関係者のテープカットにより、観光案内処が開所されました。

地元キャラクター（しぼりーちゃん、有松くん、おけわんこ）にミス絞りも参加し、祝いを盛り上げました。また、開所を祝い、甘酒も振る舞われました。

なお、観光案内処は、金・土・日曜日の10時から17時まで開かれます。

観光案内処に立ち寄られた折に、お気づきの点やご意見がありましたら、アンケート用紙にご記入ください。名古屋市は、皆様のご意見を基に改善をしていく方針です。

②「三つのみち」看板の改定

観光案内処の開設に合わせ、有松駅前および碧信横にある「三つのみち」（戦さのみち、絞りのみち、町並みのみち）の看板は、重伝建選定と観光案内処を加えたものに改訂されました。



挨拶する河村市長

○ 有松天満社

①元旦祭（1月1日）

今年の元旦は好天に恵まれ、参拝者が午後になっても下の階段の登り口まで並ぶ盛況でした。元旦の神社参りをする家族が増えている気がします。

参拝者は、お参り後「鈴払い」を受けたり、お守り・おみくじなどを求めてお帰りになっていました。今年は、有松絞りの額に「すべらないわらじ、なおらいおよびお守りなど」を付けたお守り特別セットが出されており、興味を引いていました。



お守り特別セット

②左義長（1月14日）

天満社の古札納所に収められた門松や古札などを文嶺講総代が燃やす中、各家庭で正月に飾られた注連縄や書きぞめなどをお持ちになり、その火の中に入れていました。また、おモチをアルミホイールにくるんで、この火で焼いていました。

なお、東町の秋葉社の前では、どんど焼きが行われました。

①総会開催（1月18日）

現在の会員数37名、昨年の案内実績4628名（前年比943名増）の報告がありました。今年、従来行事に加え、全国町並みゼミと観光案内処の対応が上がっていました。

②外国語部会を設置

外国人の来訪者が目につくようになり、外国語で案内しようと意見が出され、有志数名が集まり外国語部会が発足しました。当初は挨拶や自己紹介などを勉強し、徐々にレベルアップを図っていく予定です。なお、緑区観光推進協議会が作成した外国人向け緑区散策マップ「MIDORI WARD」も活用して行く予定です。

○ 第10回 国際絞り会議の報告会と展示会を開催（1月20～22日）

昨年11月15日～20日にメキシコ・オアハカで開かれた「第10回 国際絞り会議」の報告会が、NPO法人「コンソーシアム有松鳴海絞（CAN）」によって開かれました。併せて、展示会も開催されました。

絞会館での報告会で、国際絞り会議の主催者「ワールド絞りネットワーク」幹事長の和田良子氏は、『この国際絞り会議が、絞りを通して有松の町が持続可能な町になるかを考える機会となったと思う。』と話されました。

なお、報告会終了後、和田良子氏の「ジョージ・ヒューイットマイヤーズ賞」受賞を祝う会が竹田邸三番蔵で開かれました。



和田 良子さん

○ 文化財防火訓練 開催される（1月29日）

昭和24年1月26日法隆寺金堂が炎上し、国宝の壁画が焼損したことを機に制定された文化財防火デーの防火訓練が、日曜日の1月29日に井桁屋が出火元と想定し実施されました。西・中・東の町内会および有松まちづくりの会・有松あないびとの会などが参加し、水消火器や三角バケツを使って、初期消火訓練を行いました。

また、その後有松消防署から消防車が駆けつけ、本格的な消火訓練も行われました。

○ 大河ドラマ「おんな城主 直虎」と桶狭間巻山

NHKの大河ドラマ『おんな城主 直虎』が始まりました。大変面白く製作されており、出だしから人気が高いといわれています。

直虎の父親「井伊直盛」は桶狭間の戦いで陣を敷き、その場所に高札が建てられ（桶狭間小学校北西部）、次のように記されています。

『桶狭間の戦いの時、今川軍の先陣として、井伊直盛隊が陣を張った場所です。この戦いで井伊直盛は戦死しました。この一帯は戦いの時、織田軍に取り巻かれたことから「巻山」と名付けられたと伝わっています。』

井伊直虎に子は無く、跡継ぎに一族の直政を立てました。直政は家康のもとで働き、彦根城初代城主となりました。



巻山の高札

伝統的建造物と一体をなす環境を保存するため、特に必要があると認められたる樹木や竹林および水路が環境物件として特定されています。今回は、樹木について紹介します。

①クロガネモチ (井桁屋内、またの名をフクラシバ)

樹齢は400年以上で、天明の大火(1784年)でも生き延び、福が来る縁起のいい木で、井桁屋を建てる時、木を残す建屋の設計がなされました。(会報「有松」33号より)

また、名古屋市の保存樹および都市景観保存樹に指定されています。

②東海道五十三次二代目の松 (祇園寺前)

東海道開通頃からあった初代の松の種から育てられた松です。

③ムクノキ (祇園寺裏)

名古屋市の保存樹に指定されています。



①クロガネモチ



②東海道五十三次二代目松



③ムクノキ

○ 重伝建選定記念特別号 訂正のお願い

下記の2点に記載ミスがありました。お詫びするとともに訂正・追記をお願いいたします。

①重伝建選定を祝った行事の数々(P-7): 「三河万歳」を「尾張万歳」に訂正

②重伝建選定記念祝賀行事協賛金協力者(P-8): 名簿に「酒井 清」さんを追記

○ 催事・行事の予定

- ・2月05日(日) 09:00 有松東海道青空市 商工会周り 商工会
- ・2月07日(火) 11:00 カフェ&バル「庄九郎」お披露目 開店: 2月8日から(11:00~20:00)
- ・2月12日(日) 09:00 有松天満社 境内清掃 文嶺講
- ・2月13日(月) 14:00 第40回全国町並みゼミ名古屋有松大会 第1回実行委員会 絞会館
- ・2月14日(火) 18:00 「有松・桶狭間観光魅力向上事業」第5回ワーキング
- ・2月19日(日) 09:00 有松東海道青空市 商工会周り 商工会
- ・2月20日(月) 18:00 有松町並み相談会 コミセン
- ・2月25日(土) 10:00 福よせ雛「有松さんぼ道」開催開始 有松東海道一帯 3月26日まで
- ・2月26日(日) 07:30 かえで道の清掃 中止 有松まちづくりの会
- ・2月27日(月) 18:00 重伝建推進委員会 コミセン
- 〃 19:00 有松まちづくりの会役員会 コミセン
- ・2月28日(火) 18:00 有松桶狭間観光振興協議会役員会 絞会館

発行者: 竹田嘉兵衛 (有松まちづくりの会 副会長)

編集者: 加藤 一成 (有松まちづくりの会 広報部員)

T・F 052-623-1676 090-4163-2671 E-mail katoisse@mc.ccnw.ne.jp
: 有松まちづくりの会ホームページ

有松のまち

検索